

野川大沢調節池（野川）

施設概要

野川大沢調節池は、三鷹市内の調布飛行場付近に建設され、野川の治水安全度向上を目的として、平成13年度に整備されました。

野川大沢調節池は、元は駐留米軍調布基地の跡地で、現在平常時は、三鷹市大沢野川グラウンドとして、サッカーやラグビー、野球場、テニスコートがあり、多くの市民に利用されています。

大沢調節池に流れ込んだ洪水は、まず取水口近くの第一貯留池に流入し、それを超える場合には、第二貯留池に流入する仕組みとなっており、洪水の状況に応じて清掃の負担を軽減させるなど、維持管理にも配慮された構造となっています。

なお現在は拡張工事を実施中です。



野川大沢調節池の全景としくみ



野川大沢調節池の越流堤(洪水時)



野川からの取水状況(洪水時)

施設諸元

位置	三鷹市大沢五丁目、大沢六丁目
完成年度	平成13年度
施設形式	掘込式
敷地面積(m ²)	43,100m ²
貯留量(m ³)	90,000m ³
越流堤延長(m)	23.0m
調節池上部の利用	大沢野川グラウンド

位置図



調節池位置のQRコード